

黒部を未来へつなぐ

ともに頑張ってきた仲間の声を行政に届けたい

時代にマッチした規則や条例を

盆踊りは黒部らしさ

地域の盆踊りでは10年以上「唄い手」としてやぐらの上でマイクを握る。黒部の盆踊りは江戸時代から受け継がれたものであり、「黒部らしさ」でもある。しかし最近では唄い手が高齢化、地区同士つながりもなく、文化が廃れていく地区さえあり、とてもさみしく感じている。

市民活動の限界

次世代に「つないでいきたい」その強い思いの奥には「このままではとぎれてしまう」という危機感が潜む。「黒部を未来へつなぐこと」が自分の使命だと感じ、これまでもさまざまな市民活動に取り組んできた。しかし、そこでたびたび「壁」にぶちあたった。「規則や規制」である。婚活のイベントを計画しても、公民館で食事ができない、と言われればそれまで。仲間や市民の思いを実現するには、それを今の時代にマッチしたように変える必要がある。と感じた。ひとりの力、市民の力だけではできないことを「行政のサポート」でやろう。政治への挑戦が見えてきた。

黒部の良さを知ることから

若者に黒部に残ってもらうために、ふるさと教育の充実にも力を入れたい。成川さん自身も、20代後半で結婚するまで、地域への関わりは希薄、仕事一色だったという。コミュニティ活動などを通して地元の良さや、先人の苦労と努力を知っていくことで、黒部が好きになっていった。若者や子供たちも、きっと知ったら好きになる。好きになれば黒部に残ることを選択する若者も増えるはず。

熱い思いと固い誓い

「人生を捧げたい」と語る思いの真ん中は「黒部が大好き」ということ。黒部への愛情と衰退の危機感がいつも自分を突き動かしてきた。無口で目立たない少年だった自分を、人との出会いが変えてくれた。地区や年代を越えた交流を促進し、共に頑張ってきたたくさんの方々の声を行政へ届けたい。



こんにちは
成川まさゆきです。
皆さんの市政へ
ご意見・ご感想等、
お気軽に
お聞かせ
下さい！



携帯 090-1317-7155



黒部は今、分岐点！ 先人の努力を次世代へ つないでいきたい。



なりかわ

成川まさゆき

facebookで活動公開中！